

令和6年春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名（ 鹿児島市 ）

事業名	校区まち歩き・ごみ拾い・危険箇所点検	実施時期	令和6年3月2日（土）
趣旨又は目的	校区を散策することで、校区の様子や危険箇所を知るとともに、清掃活動にも取り組む。		
参加者 (人数)	30人（宮校区保護者，児童等）		
活動概要	校区散策，危険箇所点検，ごみ拾い		
活動写真 [説明]	<p>【校区をまち歩きしながらのごみ拾い】</p> 		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和6年春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名（ いちき串木野市 ）

事業名	家庭教育支援講座	実施時期	令和6年1月26日（金）～ 令和6年2月7日（水）
趣旨又は目的	<p>小・中学校入学前の保護者を対象に、子育てやしつけ、思春期への対応など子どもの健全育成や家庭教育の充実について考える機会とし、保護者の意識及び知識を高める。</p>		
参加者 (人数)	<p>小学校7校 中学校4校 保護者総計365名</p>		
活動概要	<p>家庭教育講座の一環として、市内全ての小・中学校で、入学説明会を利用して開催した。社会教育課長補佐，社会教育指導員，スクールソーシャルワーカー等を講師として招聘し資料やパワーポイントを利用した講座を実施した。</p> <p>小・中学校入学前の保護者を対象に，子どもの健全育成や家庭教育の充実について考える機会とし，子育てやしつけの悩みや不安の軽減に取り組み，思春期への対応などについて学んだ。基礎資料として「規範意識を育むために」（県教委版）を活用した。</p>		
活動写真 [説明]		<p>講師として希望が最も多いスクールソーシャルワーカーの先生の講話に熱心に耳を傾ける保護者。実践や体験に基づく話は説得力があり，子育てやしつけの不安の軽減につながっている。</p>	
		<p>自作の教具を活用した資料提示や読み聞かせの実演等，視覚的效果に訴える講座を行っている。保護者にも分かりやすく浸透しやすい内容となった。</p>	

※活動写真には，キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和6年 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 (三島村 1)

事業名	竹島ツアー	実施時期	令和6年3月2日(土) 令和6年3月3日(日)
趣旨又は目的	竹島の良さを多くの方に知ってもらうために「小さな離島の学園生活体験ツアー～子どもたちの特別授業～」という名のツアーを企画した。ツアーの企画段階から旅行会社とNPO法人、学校をオンラインでつないで会議を行い、児童生徒の意見を盛り込んだ竹島ツアーを計画した。児童生徒が主体となり、地域の良さを発信する取組となった。		
参加者 (人数)	28名		
活動概要	<p>【1日目】朝の会 出席確認・健康観察 1時間目 社会 ジオガイドについて 2時間目 音楽 ジャンベの指導・演奏 3時間目 体育 ボッチャ・ジェスチャーしりとり 4時間目 家庭科 いかの解体ショー・ハマギ餃子・天ぷら(ハマギ・筍・いか) 課外授業 星空観察 星空観察・ペットボトルロケット・空気砲</p> <p>【2日目】 1時間目 ジオ科 ジオガイド 2時間目 ジオ科 テスト 帰りの会 お礼のこぼ</p>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ツアー出迎え</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>社会の時間 (竹島クイズ)</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>音楽の時間 (ジャンベ)</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>家庭科の時間 (ハマギの説明)</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ジオガイド (オンボ崎にて)</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>帰りの会 (前日の音楽の復習)</p> </div> </div>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和6年 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名（三島村 2）

事業名	(1) 子ども会育成会 (2) 地区・学校推進委員会	実施時期	令和6年3月9日（土） 令和6年3月6日（水）
趣旨又は目的	(1) 子ども会育成会で、令和5年度の送別（島立）に向け、お別れ交流会や出発式（送別セレモニー）を計画し、仲間の連帯感や協調性を育む。 (2) 地区の代表者が集まる地区・学校推進委員会で、令和5年度の転入生や新たに加わるしおかぜ留学生について、港でお迎えする歓迎セレモニーについて協議し、それぞれの立場で青少年の成長に合わせた支援や指導を行う。		
参加者 (人数)	(1) 子ども会お別れ交流会 前期課程児童10名 後期課程10名 P T A・職員15名 (2) 地区学校推進委員会 地区の各代表者16名 学校職員4名 (港の出発式・歓迎セレモニーには、地区住民のほぼ全員が参加)		
活動概要	(1) 子ども会育成会で卒業する生徒とのお別れ交流会を計画する。 お別れ交流会→「だるまさんが転んだ」「借り物競走」実施、 プレゼント(メッセージカード)贈呈 (2) 地区学校推進委員会で、卒業(島立)や転校する児童生徒と、新たに来島するしおかぜ留学生や転入生を周知し、出発式や歓迎セレモニーへの協力を依頼する。 出発式 → お別れの式、フラワーシャワー、エール、紙テープ 歓迎セレモニー → ウェルカムジャンベ、歓迎式		
活動写真 [説明]	<p>(1) 卒業生とのお別れ会（子ども会で企画・運営）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>だるまさんが転んだ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>借り物競走</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>プレゼント贈呈</p> </div> </div> <p>(2) 地区・学校推進会で協力を呼びかけた出発式・歓迎セレモニーの様子</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>お別れの式</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>紙テープ</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ウェルカムジャンベ</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>歓迎式 ※雨天のため、屋内にて実施</p> </div> </div>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和6年 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名（ 十島村 口之島 ）

事業名	卒業生・転出職員港見送り式	実施時期	令和6年3月27日（水）
趣旨又は目的	島立ちをする中学3年生と転出する教職員に、激励と感謝の気持ちを伝える。		
参加者 (人数)	学校職員，児童・生徒・園児，保護者，里親，寮監，地域住民		
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校体育館で、毎週月曜日にエイサーの演舞の練習を行った。 ・ 児童生徒が分担して、見送り用の横断幕等の作成を行った。 ・ 見送り式は、児童・生徒から卒業生と転出職員への感謝の言葉や記念品贈呈等を行った。 ・ フェリーの出航に合わせてエールを送り、エイサーの演武で見送った。 		
活動写真 [説明]	  <p>見送り式では、転出する職員へ、児童生徒から一人ずつお礼の言葉を述べた。多くの島民の方々も見送りに来られた。島民の方々も別れを惜しみながら、それぞれに激励の言葉をかけていた。船が離れる灯台まで走って手を振る児童生徒、島民の姿がとても印象的であった。</p> <p>※ 令和5年度は、フェリーの火災事故による交通事情の影響で、受験の日程等を考慮し、中学3年生が本土に滞在せざるをえなかったため、島立ちする生徒の見送り式は実施できなかった。</p>		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。

令和6年 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 (十島村 悪石島)

事業名	制服検討委員会	実施時期	令和6年3月13日(水)
趣旨又は目的	保護者、生徒、教員がともに身の回りの課題に対して、意見交換を行いながらより良い学校生活を目指して改善策を模索していく。		
参加者 (人数)	9名(保護者2名 生徒4名 教師3名)		
活動概要	制服のメリットとデメリットについて意見交換を行ったり、アンケートを実施したりするなどそれぞれが情報収集を行い、結果を参考に制服のあり方について話し合いを行った。メリットを生かしデメリットを補う方法を、グループに分かれ検討した。グループの中で自分の意見を発表し、受容してもらう。また、他の人の意見を尊重しながら話し合い活動を進めていく中で、お互いが認め合う経験を積むことができた。		
活動写真 [説明]	<p>グループで話し合ったことを共有</p> 		

※活動写真には、キャプションを入れてくださると分かりやすいです。